はじめに

今日の環境問題は、自動車や工場等からの排出ガスによる大気汚染、 生活排水等に起因する水質汚濁、ごみの不法投棄、生活騒音、外来生 物等の身近なものから、地球温暖化や PM2.5 等地球規模まで複雑多様 化しています。今後、持続可能な社会を形成するためには、これらに 適切な対応が求められています。

本市では、市と企業が一致団結して公害防止のために最善の措置を 講じるよう、昭和44年度の東レ株式会社を始めに、平成30年4月

時点では、鉄鋼3社を含む32社との間で公害防止協定を締結しております。この間、 協定に基づく企業の大気汚染や水質汚濁対策等の推進により、市内の大気や水質環境 の改善が図られてきました。今後も引続き企業と行政が協働して環境改善に向けた取 組みを推進してまいります。

また、東海市環境基本条例に基づき、平成29年度に「第2次東海市環境基本計 画」を策定し、前計画の将来像である「未来につなぐ 美しいふるさと東海」のビジ ョンを継承するとともに、市民、事業者、地域・団体、行政が協力して、環境保全に 関する施策を推進しております。

さらに、環境学習の機会を提供する場として、エコスクールを開催しており、また、ごみ等の不法投棄対策としては、パトロール体制により、きれいなまちづくりに 努めております。

今後とも、環境に配慮したまちづくりを推進してまいりますので、市民の皆様のよ り一層の御理解、御協力をお願いいたします。

本書のとおり、平成29年度の本市の環境の現状と施策の概況をまとめましたので、 環境問題に対する御理解を深めていただければ幸いに存じます。

平成31年1月

東海市長 鈴木 淳雄



次

I 市の概況

1	地	勢		1
2	用途地	域		2
3	人口及び世	士帯数	ζ	3

Ⅱ 環境行政の概況

1	行 政 機 構	4
2	環境保全対策費	6
3	公害監視機器	6
4	公害防止協定	7
5	公害に係る工場等調査	11
6	法及び条例による届出	12
7	緩衝緑地(共同福利施設)等	14
8	生活排水対策	16
9	低公害車の導入	16
10	環 境 学 習	17
11	環 境 美 化	19
12	環 境 衛 生	20
13	東海市環境モニター	22
14	苦 情	23
15	補 助 制 度	25

Ⅲ 大気汚染の現況

1	概	況		26
2	二酸化硫	黄		30
3	窒素酸化	物		34
4	浮遊粒子状	、物質		41
5	光化学オキ	シダ	\succ ト	45
6	ダイオキシ	シ類		49
7	降下ばいじ	ん		50
8	重金	属		57
9	気	象		59
10	大気汚染測	に車	による測定結果	61

IV 水質汚濁の現況

1	概		況	 62
2	河		Ш	 64
3		池		 69

V 騒音の現況

1	概 況	 70
2	環境騒音	 71
3	自動車騒音	 73

VI 悪臭及び振動の現況

1	概	況	 76
2	悪	臭	 77
3	振	動	 79